

平成25年度 事業報告

平成25年度より一般社団法人として新たな法人運営体制をスタートしました。

また、「九州地域ICT利活用調査研究活動」に代表される様々な地域情報化関連事業は、九州内産学官機関のご支援、ご協力を得ながら、一定の成果を挙げてきております。

一方、安定した組織運営に不可欠となる会員数増加、収益事業の拡充に関しては、残念ながら十分な成果を挙げることは出来ませんでした。引き続き会員皆様並びに関係各団体等のご支援、ご協力を賜り、努力してまいりたいと考えております。

以上、平成25年度事業に関して、以下のとおりご報告いたします。

1 会議報告

(1) 総会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
H25.4.19(金) 13:00~14:15 KKR ホテル熊本	議事（議長：江端理事） 1 平成24年度事業報告について 2 平成24年度決算報告について 3 平成24年度会計監査報告について 4 平成25年度事業計画(案)について 5 平成25年度予算(案)について 6 経営諮問委員の選任(案)について 7 役員の報酬(案)について 8 会費徴収等(案)について 9 役員の補選(案)について	出席会員：51名 委 任：83名 計134名 欠 席：44名	7号議案については書面総会にて議決することとし、その他議案については、全会一致で決議されました。
書面総会 H25.5.17(金)	議事（議長：江端理事） 1 役員報酬（案）について	賛 成：176会員 反 対： 0会員 無回答： 0会員	本議案については、全会員の同意により決議されました。
臨時総会 H25.6.19(水) 15:00~15:15 熊本市民会館	議事（議長：江端理事） 1 主たる事務所移転について 2 定款の変更（案）について	出席会員：11名 委 任：149名 計160名	本議案については、会員総数2/3以上の同意により決議されました。

(2) 理事会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 H25.4.19(金) 14:20~14:45 KKR ホテル熊本	議事（議長：江端理事） 1 役員の役職について 2 企画運営部会の設置について 3 規則、規程等の改定について 4 理事会等の役員の出席旅費について	理事出席： 8名 理事欠席： 0名 監事出席： 2名 経営諮問委員出席： 3名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
第2回 （書面表決） H25.5.30(木)	議事（議長：江端理事） 1 主たる事務所移転について 2 定款の変更（案）について 3 平成25年度第2回臨時総会の開催について	（全議案） 賛 成： 8名 反 対： 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。
第3回 H26.3.24(月) 15:05~17:25 熊本中央ビル7F 会議室	議事（議長：江端理事） 1 平成25年度事業報告 2 平成25年度決算報告 3 平成25年度 公益目的支出計画実施報告 4 役員報酬規則（案） 5 役員人事（案） 6 経営諮問委員人事（案） 7 経営諮問委員任免規則（案） 8 センター長職の設置（案） 9 事業推進安定化基金規程の一部改訂（案） 10 平成26年度 事業計画（案） 11 平成26年度 予算（案） 12 職員給与規程の見直し（案） 13 新規加入会員	理事出席： 6名 理事欠席： 2名 監事出席： 2名 経営諮問委員出席： 0名	4、8、9号議案以外は全理事の同意により決議されました。
第4回 （書面表決） H26.4.4(金)	議事（議長：江端理事） 1 役員報酬規則（案）について 2 センター長職の設置について 3 事業推進安定化基金規程の廃止について	（1号議案） 賛成8名、反対0名 （2、3号議案） 賛成7名、反対1名	2、3号議案以外は、全理事の同意により決議されました。

(3) 企画運営部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 H25.8.20(火) 15:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	議事（議長：横山正人 部会長） 1 平成25年度(～7月)事業中間報告 2 平成25年度(8月～)主要事業活動計画(案) 3 平成25年度 管理運営状況中間報告 4 意見交換	出 席： 14名 欠 席： 6名 代理出席： 5名	—
第2回 H26.1.30(木) 15:00~17:10 熊本市民会館 第7会議室	議事（議長：横山正人 部会長） 1 平成25年度活動報告（12月末まで） 2 予算収支状況並びに今後の経費削減策について 3 平成26年度以降の事業運営の考え方について 4 平成26年度事業計画概要（基本方針）	出 席： 17名 欠 席： 1名 代理出席： 7名	—

2 調査研究事業

(1) 九州地域ICT利活用調査研究会

九州内の様々な地域において、ICT利活用に関する実態調査を広範囲に展開し、当該結果を分析、また公開していくことにより、今後の九州地域における情報化推進策等の検討を幅広く支援していきます。そのような調査研究事業を平成22年度に発足させ、現在3つの町村にて継続的に活動を展開しています。(詳細は別紙1「九州地域ICT利活用調査研究会平成25年度活動報告」を参照ください)

① 宮崎県児湯郡西米良村

平成25年度に新たに取り組みを始めた宮崎県児湯郡西米良村は、今までの調査研究活動地域と比較して、人口・世帯数ともに最も少なく、高齢化率は40%以上の典型的な過疎地域です。

その一方で、ワーキングホリデー、特産品であるゆず等の6次化産業、「かりこぼーず」のキャラクター戦略等、地域興しについては先進的な地域であり、その実績は他自治体からも注目を集めているところです。

6月24日に西米良村ICT利活用勉強会を発足した後、最初の取り組みとして、住民のICTリテラシー向上を目的とし、村の納涼祭(7月20日)に併せてiPad体験コーナーを設置する取り組みを実施しました。この取り組みは、後日開催された山祭り(11月16日、17日)においても同様に実施したところです。

このようなリテラシー向上の取り組みと併せ、村内8カ所の公民館で、村の情報端末「ほいほいライン」の操作説明、並びにiPadを活用したインターネット体験教室といったICT利活用推進事業を役場職員と一緒に実施していきました。さらには情報発信力の向上を目的とし、村のイベントであるやまびこ花火大会(8月3日)、及び山まつり(11月16日、17日)における初のインターネット配信事業にも取り組みました。

12月17日～18日には、九州地域情報化シンポジウム in 西米良を開催しました。本シンポジウムでは、友好都市であり、西米良村と同じくテレビ電話端末を整備している遠野市から講師を招き、テレビ電話端末の高齢者福祉分野での利活用について講演いただくとともに、同じく、もうひとつの友好都市である熊本県菊池市とは、菊池市立隈府小学校と村所小学校とでテレビ会議システムを活用した遠隔交流授業等を実施しました。両校はお互いに児童が訪問するなどリアルな交流もあり、それを補完する意味で、今回の遠隔交流授業はとて有意義な取り組みとなり、継続実施の要望がありました。

このような活動の一方で、自治体職員とのタウンミーティング(8月19日)も実施してきており、職員の抱える課題や、今後の西米良村の発展と地域情報化課題等に関する有用な意見を聞くことができました。

また、上記活動が認められ、役場からパソコン教室や、モラルセミナーの実施依頼を受け、2月19日にはインターネット初心者に向けた「暮らしの中のICT」セミナー、3月11日には中学生、保護者、教職員を対象にセミナーを開催し、住民のICTリテラシー、情報モラルの向上を図りました。

② 福岡県田川郡添田町

平成24年度から調査研究活動に取り組んでいる福岡県田川郡添田町においては、平成25年度新規事業として添田町の「ゆるキャラ」を活用したフォトコンテストをインターネット上で試験的に実施しています。（7月7日より実施開始）なお、本コンテストは3か月単位で募集テーマを変更しながら3月15日まで募集を実施しました。

この他の取り組みとして、添田町の新たな地域情報化推進事業のひとつとして定着させることを目標とした「添田町 ICT オープンスクール（例年行ってきた九州 ICT オープンスクールの添田版）」を11月に発足しました。添田町近隣の九州工業大学（情報工学部）と福岡県立大学学生によりチームを編成し、2月5日には添田町が抱える地域課題解決案を検討した成果発表会を実施しました。

さらに、これまで行ってきた会場参加型のインターネット体験教室ではなく、実際に住民のご自宅を訪問し、住民自身のパソコンを用いた出張型のインターネット教室の実施にも試験的に取り組んでみました。

この他、平成24年度と同様、公民館単位でのインターネット体験教室の開催、添田町最大のイベントである「英彦山サイクルタイムトライアル大会」のインターネットライブ配信を大会実行委員会関係者と一緒に実施しました。

③ 熊本県球磨郡湯前町

平成23年度から調査研究活動に取り組んでいる湯前町においては、今年度が調査研究活動の最終年度でもあるため、活動終了後も、湯前町からの様々な情報発信事業等が継続して実施できるよう、その担い手となる地域コミュニティの形成、さらに湯前町ならではの情報化推進事業の継続的な進展、といったような点に注力した取り組みを進めてきました。

具体的な実施事業としては、

- ・ 町民手作りのイベントである“潮おっばい祭り”での会場 Wi-Fi 回線構築、及び情報発信支援を行いました。今年度は新たにパブリックビューイングを3カ所設置したことで好評を得ました。
- ・ 継続的に行っている京都精華大学とのオンライン風刺マンガ授業に関しては、新たな試みとして、iPad40台とオンラインストレージサービス（Dropbox）を活用した授業を、湯前中学校1年生を対象に実施した（7月4日）他、湯前小学校6年生を対象とした、オンライン似顔絵授業も実施しました。（10月23日）

なお、参考までに湯前町における今年度の風刺漫画大賞は京都精華大学の学生が受賞しました。本事業の今後の継続的な展開を鑑み、湯前町と京都精華大学との間で包括連携協定を結ぶことも視野に入れた新たな取り組み案を、改めて町に対して提案する予定です。（平成26年3月）

- ・ 湯前町が取り組む「6次産業化推進」に関連した地域資源発信事業等の取り組みを支援（事務局対応）し、食を軸とした講師陣に講演をいただき、役場職員、関連団体職員、住民とともに、長崎総合科学大学、熊本大学、佐賀大学の学生に推進役を担ってもらい、特産品開発ワークショップに取り組みました。このうち2つの試作品につ

いて、2月1日～2日に福岡市中央区警固にて出店イベントを実施します。並行して、本事業の中で、町が所有している健康レシピサイトを機能アップした「ゆのまへの食のポータルサイト」も新たに構築中です。将来的には町の総合ポータルサイトとして運営できることを目指しています。

- 湯前町商工会が取り組む“地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト”については、本年度で終了の予定ですが、こちらでも特産品開発を行っており、来年度は商品化を目指し、共同で取り組み継続できるように調整していきます。
- 昨年度好評であった、ネット相談会は、西米良村のほいほいライン説明会と連動し6回実施しました。毎回、相談者は少人数ですが、固定的な相談者が増え、来年度以降も継続実施できるよう、役場と調整中です。

また、西米良村の活動と連動し、2月20日にインターネット初心者に向けた「暮らしの中のICT」セミナーを開催し、住民のICTリテラシー向上を図りました。

(2) 九州地域ホワイトスペース利活用検討研究会

平成24年度に実施した活動の報告を兼ねた利活用セミナーを6月に開催しました。
(詳細については後述の「普及啓発事業」の章を参照ください。)

3 人材育成事業

(1) 九州ICTオープンスクール in 湯前

九州内の大学（院）、並びに高専の学生を対象とし、地域情報化の現状課題等について直接体験できる機会を提供し、当該課題解決に関する企画案を参加学生が連携しながら検討していくワークショップ形式の人材育成事業（平成19年度より実施中）を、今年度は「九州地域ICT利活用調査研究活動」を展開している熊本県球磨郡湯前町をフィールドとして実施しました。

湯前町ICT利活用勉強会活動における6次産業化推進ワークショップに参加していた長崎総合科学大学の学生も2名加わり、ワークショップの経験を活かし、オープンスクールの成果に大きく貢献してくれました。

日 時：平成25年12月5日（木）13：30～6日（金）12：30

5日：湯前町職員、湯前町民との情報交換、グループ討議

6日：グループ討議及び成果発表、参加者との質疑応答・意見交換

場 所：湯前町役場 保健センター 大会議室

（熊本県球磨郡湯前町上里1984）

内 容：4人毎の3グループに分かれて、湯前町役場職員からのヒアリング、課題解決検討を行い、解決策の提案を行いました。

【検討課題】

- ・ 少子高齢化における安全、安心（高齢者見守り、非常災害等）
- ・ 地域ブランド開発と情報発信（特産品開発、観光振興等、SNS利活用等）
- ・ 6次産業化推進による町おこし（1次産業の活性化、グリーンツーリズム等）

【参加大学】

九州大学、九州工業大学、福岡工業大学、佐賀大学、長崎総合科学大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学（全8大学、参加学生12名）

主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

共 催：（一社）九州経済連合会

後 援：総務省 九州総合通信局、熊本県、湯前町、湯前町商工会

(2) 自治体職員研修

【公益目的支出計画対象事業】

佐賀県及び、佐賀県内自治体の広報担当者を対象に、「各種メディアの利活用」をメインテーマに、新聞、ラジオ、CATV、インターネットの各メディアの最前線で活躍されている方を講師にお招きし、メディアの特徴や活用についての研修会を開催しました。

日 時：平成26年2月7日（金）13：00～17：00

場 所：佐賀県庁大会議室（佐賀県佐賀市城内1丁目1-59）

内 容：

講演1 情報発信の基礎力（100分）

テーマ「“知の素っぴん力”を磨こう」～伝え、伝わるための情報発信術～

【概要】優れた情報発信のためには、ノウハウ以前の問題があります。「書く、話す」を中心とした表現上の基礎力、つまりいろいろな場面で応用が

きく“知の素っぴんカ”が身についているかどうかが大切であり、相手に「伝わる」ための情報発信のワザを、新聞記事を素材に多彩な角度から講演いただきます。

【講師】 熊本日日新聞社 編集局 N I E 専門委員

(熊本大学客員教授、熊本学園大学招聘教授) 越地 真一郎 氏

講演2 地域情報発信のポイント (40分)

テーマ「地域における情報伝達のコツ」

【概要】地域特有の情報の地域内への伝達のコツ、そして地域外への発信のコツ等、講師の実践ノウハウについて講演いただきます。

【講師】(株)コミュニティジャーナル 池田 真由美 氏

講演3 映像コンテンツ制作のポイント (40分)

テーマ「相手に伝わる映像コンテンツの作り方」

【概要】伝わる映像コンテンツを作成するためには、情報をとらえるアンテナを高く持ち、伝えたいものが明確であることが必要です。心を動かす映像コンテンツに必要な要素とは何かを講演いただきます。

【講師】伊万里ケーブルテレビジョン(株) 大鋸 あゆり 氏

講演4 自治体における情報発信モラル(セキュリティ)(40分)

テーマ「オンラインメディアの情報発信モラルを考える」

【概要】昨今、自治体や企業において、Facebookをはじめ様々なネットメディアを活用した情報発信が増えています。ツールが多様化することは歓迎すべきことですが、間違った使い方をすると大きなトラブルとなるケースもあります。オンラインメディアを使った情報発信について、特に留意すべきポイント等実例を交え紹介していただきます。

【講師】(株)ローカルメディアラボ 代表取締役 牛島 清豪 氏

主 催：(一社)九州テレコム振興センター(K I A I)

後 援：総務省 九州総合通信局(予定)、佐賀県、(一社)九州経済連合会

4 普及啓発事業

(1) 情報通信月間事業としての取組み

① 非常通信セミナー

日 時：平成25年5月23日（木）14：30～16：30

場 所：KKRホテル熊本（城彩の間）（熊本市中央区千葉城町3-31）

主 催：総務省 九州総合通信局、九州地方非常通信協議会、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

協 賛：情報通信月間推進協議会、九州電波協力会

内 容：

- ・講演1「九州地方整備局の防災対応について」

国土交通省 九州地方整備局 企画部 火災防災対策分析官 鶴崎 秀樹 氏

- ・講演2「九州北部豪雨における警察通信活動について」

九州管区警察局 佐賀県情報通信部 機動通信 機動通信係長 鶴田 勝之 氏

② ホワイトスペース利活用セミナー 2013

日 時：平成25年6月4日（火）13：30～17：00

場 所：天神チクモク（大ホール）（福岡市中央区天神3-10-27）

主 催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部

協 賛：情報通信月間推進協議会

内 容：【基調講演】：「電波の利活用に関する政策動向について」

総務省 総合通信基盤局 電波部電波政策課 周波数調整官 鈴木 健太郎 氏

【九州地域ホワイトスペース利活用検討研究会活動報告】

～ホワイトスペースを活用した移動体通信実験について～

<コーディネーター>

国立大学法人 九州工業大学理事・副学長

[九州地域ホワイトスペース利活用検討研究会座長] 尾家 祐二 氏

<プレゼンター1>

(株)トヨタIT開発センター 研究開発部 無線通信グループ

プリンスィパルリサーチャー 博士 アルトゥンタシュ オヌル 氏

<プレゼンター2>

国立大学法人 電気通信大学 准教授 藤井 威生 氏

③ わいわいkid's 2013

日 時：平成25年7月11日（木）10：00～12：00

場 所：熊本市立秋津小学校（熊本市東区秋津3-9-20）

6年生（男子21名、女子16名）

菊池市立泗水小学校（菊池市泗水町豊水3481）

6年生（男子18名、女子14名）

主 催：(株)NTT西日本 熊本支店、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

協 賛：情報通信月間推進協議会

内 容：光インターネットを活用した小学校間における遠隔交流授業を通じ、参加した生徒達に情報発信の楽しさを体感してもらう啓発事業を実施いたしました。

(1)各学校区紹介

(2)各学校とも4班に分かれ、与えられた議題（歴史、自然等）に関してグループ討議を実施

(3)各グループの討議結果を、PCとTV会議を活用して両校間で発表

(4)ビジュアルプログラミング（Viscuit：ビスケット）体験

- ・グループ毎にタブレット端末上でアニメーションを作成
- ・作成したアニメーションを両校のグループ間同士で合体させる

<Viscuit 講師>

日本電信電話（株） NTT コミュニケーションズ科学基礎研究所
メディア情報研究部 主任研究員/博士（工学） 原田 康德 氏

(5)情報発信モラル研修

(6)テレビ会議システムを通じ両校で合唱

(7)講評

④ 平成 25 年度 SCOPE 研究成果発表会

～ICT を活用した地域課題の解決と研究成果の展開に向けて～

日 時：平成25年7月10日（水）14：00～16：30

場 所：TKP天神シティセンター S-3会議室（福岡市中央区天神 2-14-8）

主 催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後 援：福岡県、（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部

協 賛：情報通信月間推進協議会

内 容：

【成果発表】

(1)「多対多対応型モバイルテレメディシン遠隔医療システムの開発と実用化」

国立病院機構熊本医療センター 副院長 高橋 毅 氏

エヌ・ティ・ティ・コムウェア（株）スペシャリスト 松本 博志 氏

(2)「農業分野におけるエネルギーハーベスト型環境モニタリングシステムの高度化を基盤としたナレッジマネジメントプラットフォームに関する研究開発」

（公財）ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部長代理 工藤 賢 氏

(3)「人に優しくスマートな放牧管理を実現する無線生体管理システムの研究開発」

富士通（株）研究員 西土井 健 氏

【特別講演】

「味覚センサ開発の背景，経緯，現状，そして今後」

～SCOPE研究成果・社会実装のポイント～

九州大学大学院 システム情報科学研究院 主幹教授 都甲 潔 氏

⑤ 九州地域ICT利活用調査研究会実施地域における普及啓発事業

(1) USTREAM 活用によるローカルメディア発信

主に湯前町商工会会員を対象に、USTREAM 概要説明や、FaceBook を利活用した情報発信についてセミナーを実施しました。

日 時：平成25年7月8日（月）18：00～20：30

会 場：湯前町まんが美術館パソコン教室

主 催：湯前町商工会、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

協 賛：情報通信月間推進協議会

内 容：

(a) USTREAM 講座：30分程度

- USTREAM 概要説明
- USTREAM 配信体験

<講師>（一社）九州テレコム振興センター（K I A I） 日當 裕二

(b) FaceBook 講座：90分程度

- FaceBook ページの利活用
- インサイト情報の利活用

<講師>（株）ローカルメディアラボ 代表取締役 牛島 清豪 氏

(2) ICT利活用推進イベント

平成25年度新規実施地域である西米良村の地域住民を対象としたICT機器を体験できるイベントを開催しました。

日 時：平成25年7月20日（土）16：00～21：00

会 場：宮崎県児湯郡西米良村 天包荘 納涼祭会場 出店ブース

主 催：西米良村役場、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

協 賛：情報通信月間推進協議会

内 容：iPad を4台設置し来場者に操作体験をしていただき、写真アプリで合成写真を作成しました。

(2) その他の取組み

① 平成25年度 通常総会記念講演会

日 時：平成25年4月19日（金）15：00～17：00

場 所：KKRホテル熊本（城彩の間）（熊本市中央区千葉城町3-31）

主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

内 容：

- 講演1：「ICTの展開と電波行政の課題」

総務省 総合通信基盤局 電波部長 武井 俊幸 氏

- 講演2：「ネットワーク化：その技術と利活用のさらなる進展」

国立大学法人 九州工業大学 理事・副学長 尾家 祐二 氏

② 第2回九州ジョイントシンポジウム in おおいた 2013

日 時：平成25年9月27日（金）14：00～18：00

場 所：ホルトホール大分(大会議室)

主 催：九州情報政策連携フォーラム

【フォーラム構成団体】

九州インターネットプロジェクト（QBP）、特定非営利活動法人NEXT 熊本、
特定非営利活動法人NetCom さが、（公財）ハイパーネットワーク社会研究所、
宮崎地域インターネット協議会（MAIS）、
（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後 援：大分合同新聞社、大分ケーブルテレコム

寄 付：クラウドファンディング(READYFOR?)

③ 九州・国際テクノフェア2013

日 時：平成25年10月16日（水）10：00～18日（金）17：00

場 所：西日本総合展示場 本館

主 催：九州テクノフェア実行委員会（KIAI参加）

④ 平成25年度地域情報化セミナー in FUKUOKA [公益目的支出計画対象事業]

日 時：平成25年11月21日（木）13：30～16：55

場 所：ARK（アーク）ビル 大ホール

主 催：総務省 九州総合通信局、農林水産省 九州農政局、

経済産業省 九州経済産業局、（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

内 容：

【基調講演】：「世界最先端IT国家創造宣言について」

内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室 参事官 濱島 秀夫 氏

【先進事例紹介1】：「変化する社会～ファブラボ・ビッグデータ・プライバシー」

（公財）ハイパーネットワーク社会研究所 副所長 青木 栄二 氏

【先進事例紹介2】：「ベビーリーフ生産の最新事情と果実堂の取組み」

（株）果実堂 栽培管理部 部長 高瀬 貴文 氏

【先進事例紹介3】：「健康支援システムの取組み

～九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点と共に～

九州電力（株）事業推進本部 情報通信事業グループ 課長 岡 ゆみ 氏

⑤ 九州ICT広域連携シンポジウム2013 [公益目的支出計画対象事業]

～ビッグデータ時代における人材育成と新たな産学官連携～

日 時：平成25年11月28日（木）13：30～17：00

場 所：TKP天神シティセンターアネックス「ホールA」

主 催：総務省九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後 援：福岡県、福岡市、（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部

協 賛：九州電波協力会

内 容：

【基調講演1】：「ビッグデータ時代の高度ICT利活用人材の育成について」

総務省 情報流通行政局 情報通信利用促進課長 佐藤 安紀 氏

【基調講演2】：「データサイエンティストのスキルとその育成～事例を交えて～」

EMC ジャパン（株）コンサルティング部 マネージャー 内田 信也 氏

【パネルディスカッション】：「ビッグデータ時代に対応する九州地域のこれからの産学官連携について」

＜コーディネーター＞

国立大学法人 九州工業大学 理事・副学長 尾家 祐二 氏

＜コメンテーター＞

EMC ジャパン（株）コンサルティング部 マネージャー 内田 信也 氏

＜パネラー＞

- ・佐賀県 最高情報統括監（CIO） 森本 登志男 氏
- ・（一社）九州経済連合会 社会資本部 次長 明石 信宏 氏
- ・（公財）ハイパーネットワーク社会研究所 副所長 青木 栄二 氏
- ・独立行政法人 情報通信研究機構 テストベッド研究開発推進センター
テストベッド構築企画室長 住友 貴広 氏

◎ 九州地域情報化シンポジウム in 西米良

日 時：平成 25 年 12 月 17 日（火）13：30 ～ 18 日（水）12：00

場 所：西米良村役場基幹集落センター 大ホール

主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後 援：総務省 九州総合通信局、宮崎県、西米良村、（一社）九州経済連合会

内 容：（平成 25 年 12 月 17 日（火））

【基調講演 1】：「遠野型 ICT 利活用の取り組み」

岩手県遠野市 健康福祉課 保健医療担当部長 菊池 永菜 氏

【光インターネットを活用した遠隔交流授業】：

西米良村立村所小学校 ⇄ 熊本県菊池市立隈府小学校

村所小学校：6年生（7名）

隈府小学校：6年生（35名）

【基調講演 2】：「シニア世代も ICT を使って楽しく生きよう」

長崎総合科学大学 理事・学長補佐 教授 横山 正人 氏

【パネルディスカッション】：「過疎力×ICTの可能性」

～地域が有する魅力をどのように伝えていけば良いか～

＜ファシリテーター＞

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）事務局長 広岡 淳二

＜パネラー＞

- ・NPO 法人 きもつき情報化推進センター 事務局長 有留 修 氏
- ・（株）ウェブサイト 代表取締役社長 柳本 明子 氏
- ・国民健康保険 西米良診療所 事務長 吉丸 和弘 氏
- ・（有）よかよか通信 代表取締役社長 椎葉 弘樹 氏

内 容：（平成 25 年 12 月 18 日（水））

光インターネットの利活用体験：

テーマ：「光インターネットを楽しみましょう」

- ・iPad 体験、光インターネットの体験

⑦ Code for QSHU by KIAI (Code for SAGA への参加)

九州各地のCFX (Code For X) と連携しながら、CFX の立ち上げを支援・サポートすることを目指します。今年度は Code for SAGA に参加し、九州各地のCFX 準備中の諸団体へのTV会議中継や、USTREAM 配信を担当する予定。

日 時：平成 26 年 2 月 22 日 (土)

場 所：佐賀城本丸歴史館外御書院

主 催：Code for Saga 準備室 ((株) ローカルメディアラボ内)

共 催：(公財) ハイパーネットワーク社会研究所、
特定非営利活動法人 Net Com さが、
(一社) 九州テレコム振興センター

後 援：佐賀県、佐賀市、Open Knowledge Foundation Japan

5 コンサルティング事業

各地域の「情報通信基盤」、「地域 ICT 利活用」、「防災 GIS」における調査・実施設計・施工監理及び運営・保守業務を中心に今年度は9件を受託しました。なお、前年度からの継続事業は1件です。

【25年度契約事業】

契約月日	受託契約名称	委託元	工期
4月 1日	大分県広域防災ポータルサイト (防災 GIS) 運用保守委託業務	大分県	平成 25 年 4 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 31 日
4月 1日	平成 25 年度地域 ICT 利活用事業 保守業務委託	熊本県湯前町	平成 25 年 4 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 31 日
4月 18日	平成 25 年度湯前町地域情報化 推進事業業務委託	熊本県湯前町	平成 25 年 4 月 18 日 ～平成 26 年 3 月 28 日
6月 1日	平成 25 年度宇佐市 ICT 利活用 推進サポート業務委託	大分県宇佐市	平成 25 年 6 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 28 日
6月 21日	FM 八女予備回線増設工事 施工管理・コンサル業務	(一財) FM八女	平成 25 年 6 月 21 日 ～平成 25 年 10 月 31 日
8月 10日	平成 25 年度湯前町 6 次産業化業 務委託	熊本県湯前町	平成 25 年 8 月 10 日 ～平成 26 年 3 月 28 日
10月 1日	平成 25 年度肝付町地域包括ケア ICT 利用推進化事業アドバイザー 業務委託	鹿児島県肝付町	平成 25 年 10 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 31 日
10月 25日	曾於市コミュニティ FM 放送施設 整備工事実施設計等業務委託	鹿児島県曾於市	平成 25 年 10 月 28 日 ～平成 26 年 3 月 24 日
11月 6日	災害に備える防災通信セミナーin 鹿児島	(一財) 移動無線セン ター九州センター	平成 25 年 11 月 28 日 ～平成 25 年 11 月 28 日

【24年度からの継続事業】

契約月日	受託契約名称	委託元	工期
2月 8日	菊陽町防災行政無線施設デジタル 化整備事業監理業務委託	熊本県菊陽町	平成 25 年 2 月 8 日 ～平成 25 年 8 月 30 日

6 事務局受託事業

(1) 九州電波協力会 事務局

① 平成25年度 九州電波協力会支援事業

- ・ICT街づくり推進事業説明会
- ・平成25年度戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE）研究発表会
- ・臨時災害放送局セミナー
- ・非常通信セミナー
- ・平成25年度地域情報化セミナー in 福岡
- ・ゆのまえ潮おっばい祭り会場における無線環境構築調査研究
- ・湯前小学校オンライン風刺漫画遠隔授業

② 平成25年度 電波の日記念式典

日 時：平成25年6月3日（月）11：00～13：00

場 所：ホテル日航熊本

内 容：・九州総合通信局長表彰
・九州電波協力会長表彰

③ 平成26年度 定期総会・講演会

日 時：平成26年3月12日（水）15：00～

場 所：KKRホテル熊本 2階 ローズルーム

内 容：・平成25年度 事業報告
・平成26年度 事業計画（案）など

【講演会】

「ICT未来予想」

総務省 総務審議官（国際） 吉崎 正弘 氏

(2) 九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 平成25年度 委員会・表彰式

日 時：平成25年5月22日（水）14：30～17：00

場 所：KKRホテル熊本

内 容：【委員会・表彰式】

- ・平成24年度事業報告、平成25年度予算など

【記念講演会】

- ・「放送技術政策の動向について

—放送サービスの高度化に向けた総務省の取組—」

総務省 情報流通行政局 放送技術課 課長補佐 山野 哲也 氏

② 平成25年度 幹事会

日 時：平成26年3月24日（月）15：30～

場 所：九州総合通信局

内 容：・平成26年度委員会（総会）議案について

- ・平成26年度クリーン協議会功績表彰被表彰者の選考

7 会報等情報発信の充実・改善

(1) 会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行

会員サービス向上、ペーパーレス促進、経費節減の観点から、以前より紙媒体で発行してきた会報誌「テレコム九州」を、ホームページと併せて平成 25 年度よりリニューアルしました。

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第1号	平成25年4月	Key-Eye ある人	・長崎総合科学大学 教授 横山 正人 氏 ・佐賀県特別技術顧問 志波 幸男 氏
		Key-Eye あるまちづくり	・NPO法人きもつき情報化センター
		Key-Eye あるネットワーク	・(株) 南日本情報処理センター ・(株) 唐津ケーブルテレビジョン
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第2号	平成25年7月	Key-Eye ある人	・鹿児島大学 教授 升屋 正人 氏 ・MAIS 事務局長 長友 信裕 氏
		Key-Eye あるまちづくり	・(株) インビル
		Key-Eye あるネットワーク	・(株) BCC ・(株) ケーブルメディアワイワイ
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第3号	平成25年10月	Key-Eye ある人	・宮崎公立大学 人文学部 教授 辻 利則 氏 ・NPO法人NetComさが 理事長 西村 龍一郎 氏
		Key-Eye あるまちづくり	・(株) アットマーク
		Key-Eye あるネットワーク	・(株) RKKコンピューターサービス ・天草ケーブルネットワーク (株)
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第4号	平成26年1月	Key-Eye ある人	・九州工業大学 教授 池永 全志 氏 ・(公財) ハイパーネットワーク社会研究所 副所長 青木 栄二 氏
		Key-Eye あるまちづくり	・(有) アイ・ディー
		Key-Eye あるネットワーク	・行政システム九州 (株) ・(株) ケーブルテレビジョン島原
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

(2) 「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	4月11日	「九州インターネットプロジェクト平成24年度総会・記念シンポジウム」開催のご案内
2	4月26日	「ホワイトスペース利活用セミナー2013」開催のご案内
3	4月30日	「非常通信セミナー」開催のご案内
4	4月30日	「南海トラフ巨大地震に備えた防災情報通信セミナー」開催のご案内
5	5月 2日	「クラウドコンピューティングセミナー」開催のご案内
6	5月24日	「電波の安全性に関する説明会」開催のご案内
7	5月24日	「ICT を利活用した新しい街づくりセミナー」開催のご案内
8	6月14日	「平成25年度SCOPE研究成果発表会」開催のご案内
9	6月19日	「鹿児島大学シンポジウム」開催のご案内
10	8月23日	「別府湾会議 2013“ソーシャルファブを育てよう！”」開催のご案内
11	9月 5日	「第2回九州ジョイントシンポジウム in おおいた 2013」開催のご案内
12	10月 3日	「クラウドコンピューティングセミナー」開催のご案内
13	10月23日	「モノづくりフェア 2013」情報通信セミナー開催のご案内 <MLでのご案内>
14	10月23日	「平成25年度地域情報化セミナー in FUKUOKA」開催のご案内
15	10月28日	「災害に備える防災通信セミナー in 鹿児島」開催のご案内
16	10月31日	「九州 ICT 広域連携シンポジウム 2013」開催のご案内
17	11月14日	「九州 ICT オープンスクール in 湯前」開催のご案内
18	11月14日	「九州地域情報化シンポジウム in 西米良」開催のご案内
19	12月24日	「第32回自治体職員のための地域情報化研修」開催のご案内
20	12月25日	「平成25年度地域 ICT 利活用普及促進セミナー in 熊本」開催のご案内
21	1月 9日	「電波の安全性に関する説明会」開催のご案内
22	1月15日	「電波利用促進セミナー in 九州産業大学」開催のご案内

8 会員動態表

平成26年3月31日 現在

会員数	今年度 (A)+(B)-(C)	昨年度 (A)	入会 (B)	退会 (C)	会員内訳 (賛助会員)
		194	206	3	15
会員口数	今年度 (A) (B)+(C)-(D)-(E)	昨年度 (B)	入会 (C)	退会 (D)	口数変更差額 (E)
	1,461	1,552	5	42	54

9 各種会議等参加状況

期 日	会 議 名 等	開催地
4/8	九州経済研究所セミナー「観光新時代を迎えた熊本の今」	熊本市
4/26	九州インターネットプロジェクト 平成24年度総会・シンポジウム	北九州市
5/22	九州受信環境クリーン協議会 平成25年度委員会・表彰式・記念講演会	熊本市
5/22	特定非営利活動法人 NEXT 熊本 平成25年度総会・成果発表会・基調講演	熊本市
5/23	平成25年度九州地方非常通信協議会総会 および 非常通信セミナー	熊本市
5/24	クラウドコンピューティングセミナー 「クラウド活用で地域の課題は解決できるか!! ～自治体適用事例の紹介～」	熊本市
5/24	九州・国際テクノフェア2013 第1回実行委員会	北九州市
5/27	ICT利活用推進セミナー in 熊本 第1回実行委員会	熊本市
5/30	大分防災GISセミナー「南海トラフ巨大地震に備えた防災情報通信セミナー」	大分市
6/3	‘電波の日’記念式典	熊本市
6/4	ホワイトスペース利活用セミナー2013	福岡市
6/13	熊本県情報セキュリティ推進協議会総会と記念講演会	熊本市
6/18-19	ビッグデータEXPO九州2013	福岡市
7/9	産業教育振興会の発表会	熊本市
7/10-11	ビジネスショウ九州2013	福岡市
7/10	平成25年度SCOPE研究発表会 ～ ICTを活用した地域課題の解決に向けて ～	福岡市
7/11	わいわいKid's 2013 秋津小学校と泗水小学校とのPC教育交流	熊本市 菊池市
7/17	地域情報化セミナー幹事会	熊本市
7/22	九州経済連合会情報通信委員会	福岡市

期 日	会 議 名 等	開 催 地
7/29	九州総合通信局とK I A Iの連絡会	熊本市
8/31	(公財)ハイパーネットワーク社会研究所設立20周年記念 ソーシャルファブ・カンファレンス2013 in Tokyo	東京都
9/1-2	(公財)ハイパーネットワーク社会研究所設立20周年記念 「別府湾会議 2013」ソーシャルファブを育てよう!	大分市
9/13	JAXAイプシロンロケット打上げTV中継	肝付町
9/25	五島市情報委員会	五島市
9/27	第2回九州ジョイント in おおいた2013	大分市
9/28	高校生ICT Conference 2013	大分市
10/3	九州経済団体連合会情報通信委員会	福岡市
10/7	G空間 X ICTシンポジウム in 人吉	人吉市
10/11 -13	壱岐市情報発信塾支援	壱岐市
10/16	宇佐市地域ICT利活用推進協議会	宇佐市
10/19 -20	高山流鏝馬祭り USTREAM 中継支援	肝付町
10/23	大津町第2回電算連絡会 「最近の市町村におけるICTの動向」講演	大津町
10/23	西部電気工業 2013 ICTソリューションセミナー 熊本	熊本市
10/31	高森町ICT利活用支援	高森町
11/19	高森町ICT利活用支援	高森町
11/21	地域情報化セミナー in 福岡	福岡市
11/28	災害に備える防災通信セミナー in 鹿児島	鹿児島市
11/28	九州ICT広域連携シンポジウム 2013 in 福岡	福岡市
12/3	九州経済団体連合会情報通信委員会	福岡市
12/12 -14	韓日IT合宿	韓国(釜山)
1/16	NEXT 熊本 夢コンテスト審査会	熊本市
1/24	農業SNS 圃場見学会	福岡市/ 糸島市
2/4	地域ICT利活用普及促進セミナー in 熊本	熊本市
2/13	宮崎県危機管理防災研修会	宮崎市
2/20	NEXT 熊本 夢コンテスト 表彰式	熊本市
2/22	Code for Saga	佐賀市
3/12	九州電波協力会 総会	熊本市